

# 令和4年度 千葉県高等学校新人体育大会 ハンドボール大会 要項

- 1 主催 千葉県高等学校体育連盟 千葉県教育委員会  
千葉県ハンドボール協会 市川市ハンドボール協会
- 2 主管 千葉県高等学校体育連盟ハンドボール専門部
- 3 趣旨 次年度に備えて、1・2年生の技術の向上を図り、併せて相互の親睦を深める。
- 4 期日 令和4年 12月24日(土)、25日(日)、27日(火)
- 5 会場 市川市国府台市民体育館 市川市塩浜市民体育館 四街道総合公園体育館
- 6 競技内容及び方法
  - (1) 参加人数 1チームの人員は登録20名選手16名以内 監督・役員4名とする。
  - (2) 2022年度日本ハンドボール協会競技規則による。
  - (3) トーナメント方式
- 7 参加資格
  - (1) 千葉県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、在学する学校長の承認を必要とする。
  - (2) 年齢は平成16(2004)年4月2日以降に生まれた者とする。  
ただし、同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回に限る。
  - (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。  
ただし、同一校に全日制課程と三部制定時制課程が併置され、日常的に全・定合同による部活動として位置づけられ活動している場合は、特例として県内大会に限り混成を認めることがある。
  - (4) 転校後6カ月未満の者は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)  
ただし、一家転居等やむを得ない場合は、千葉県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
  - (5) 統廃合の対象となる学校については、完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる参加を認める。
  - (6) 部員不足等に伴う複数校合同チームの参加を認める。(専門部からの申請を受け、種目特性等を考慮した「参加上の制約」を定め、参加を認める。)
- 8 参加資格の特例
  - (1) 上記7の(1)に定める生徒以外で、(2)～(4)の大会参加資格をみだし、且つ、千葉県高等学校体育連盟会長が認めた生徒について、<別途に定める規定>に従い大会参加を認める。
  - (2) 上記7の(2)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

<大会参加資格の別途に定める規定>

  - (1) 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在学し、千葉県高等学校体育連盟会長に参加を認められた生徒であること。
  - (2) 以下の条件を具備すること。
    - A 大会参加を認める条件
      - a 全国高等学校体育連盟および千葉県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
      - b 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
      - c 各学校にあつては、地区予選会および一次予選会から出場が認められ、関東予選会及び関東大会への上場条件が満たされていること。
      - d 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
    - B 大会参加に際し守るべき条件
      - a 大会要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
      - b 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
      - c 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
9. 参加制限(外国人留学生の扱いは以下のとおりとする)
  - (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であること。
  - (2) 在籍校が千葉県高等学校体育連盟に加盟していること。
  - (3) 年齢は、4月1日現在18歳未満の者とする。
  - (4) 短期留学生は除く。
  - (5) 大会登録選手20名のうち2名までとし、競技出場も7名中1名までとする。
10. 表彰 優勝校には男女とも優勝カップ、メダルを授与する。1位から4位までに賞状を授与する。
11. 申込 チーム責任者は、所定の申込用紙に学校長の職印を押し地区予選時に地区主任へ提出する。
12. その他 男女とも1位、2位は令和5年2月3日(金)～5日(日)に千葉県で開催される関東高等学校ハンドボール選抜大会に出場する。

## ※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは、千葉県高等学校体育連盟主催大会参加における、個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについてを参照ください。)

## <大会申し合わせ事項>

1. 男女とも優勝校、準優勝校は、関東高等学校ハンドボール選抜大会の出場権を得る。
2. 競技は、2022年度日本ハンドボール協会競技規則による。  
登録選手20名のうち16名がそのゲームに出場できる。  
選手証(写真付)の確認(選手16名 役員4名)
  - \* 大会2日目の決勝リーグ初戦が同点の場合、抽選で次の試合時間を決定する。
  - \* 順位の決定について、順位の決定は次の順序で行う。
    - A ポイント数の多いチームが上位となる。(ポイント 勝ち…2, 引き分け…1, 負け…0)
    - B 同点チームが2チーム、又はそれ以上の場合は次の方法で順位を決定する。
      - a 得失点差の多いチームが上位
      - b 総得点の多いチームが上位
      - c チーム間の対戦結果(1又は複数)勝ちチームが上位
    - C 上記Bの方法でまだ順位が決定できない場合は、次の方法で決定する。
      - a 全競技の得失点差の多いチームが上位
      - b 全競技の総得点の多い方が上位但し、棄権があったときには12-0とし、棄権チームの負けとする。
3. 競技時間 決勝リーグは、30分-10分-30分 その他は、25分-10分-25分  
※2日目の第5試合目は第4試合終了後20分間隔をあける。
4. 延長戦 1回戦 7mTC 2回戦 第1延長後 7mTC
5. 1回戦から、チームタイムアウト(3回制)を採用する。
6. オフィシャル・得点掲示は前試合の敗者チーム及び顧問が原則として行う。  
第1試合のオフィシャルは、1日目、2日目は第4試合のチーム(各4名)が行う。  
組み合わせ番号の小さい方がオフィシャル・組み合わせ番号の大きい方が得点掲示。
7. ゴミは各チームで必ず持ち帰る(チーム責任者は徹底すること)。
8. 会場に迷惑をかけないように注意し、指定された場所以外は立ち入らないこと。
9. 大会は両面テープのみとする。
10. 練習時は、体育館シューズとグラウンドシューズを区別すること。
11. 体育館での練習は、松ヤニのついたボールの使用を禁止する。
12. 使用ボールは、男子 ミカサ、女子 モルテン(合成皮革ボール)である。
13. メンバー表の提出は全チーム第1試合開始40分前とする。体調不良者が出た場合、メンバーの変更を認める。同日2試合目のメンバー表は、前試合の前半終了時に提出する。  
トス・ユニフォームの確認・選手証の提出は、前試合の前半終了時に行い、第1試合は試合開始30分前とする。ユニフォームの調整がつかない場合トスにて決定する。
14. 新型コロナウイルス感染対策のため、ハーフタイム及び試合終了後はベンチ等のアルコール消毒を行うため、速やかに移動する(消毒が終わるまで座らないようにする)。  
アルコール消毒は審判員及びオフィシャル役員が行う。
15. 競技プレー中の選手以外は、役員も含めて原則マスク着用とする。
16. この大会は令和5年度の国体候補選手の1次選考とする。
17. メンバー変更およびフェイスマスク・トレーナー申請用紙の提出は、第1日目の監督・役員  
の打ち合わせ時に行う。
18. 大会運営費に充当するため、登録された選手・役員(生徒)の人数分の部数のプログラムを  
購入していただきますようお願いいたします。(1冊300円)
19. 各会場で示された感染症対策を厳守して大会に参加する。
20. 本大会はチーム関係者のみの有観客試合とする。ただし、感染の拡大状況によっては制限を  
加える場合がある。なお、観戦に際しては、声を出すことは禁止とし、拍手等で行う。
21. 自チームの試合終了後、または業務終了後30分以内に会場を出るものとする。

## <会場案内>

コート の 広 さ (m)

○市川市国府台市民体育館	市川市国府台 1-6-4	20×40
(開館時間 9:00)	京成国府台駅下車 徒歩15分	
○市川市塩浜市民体育館	市川市塩浜 4-9-1	20×40
(開館時間 9:00)	JR京葉線市川塩浜駅下車 徒歩15分	
○四街道総合公園体育館	四街道市和田 161	20×40
(開館時間 9:00)	JR四街道駅下車千葉内陸バスみそら団地行き小名木下車徒歩12分	
(お願い)	<u>会場周辺の路上駐車は、会場使用にあたり支障をきたしますので厳禁とします。</u>	

## 大会役員

名誉会長	富塚 昌子	谷田川 元			
会長	米澤 努				
副会長	伊藤 政利	中間 芳秀	都丸 輝信		
	後藤 光康	石井航太郎	加藤 孝雄		
顧問・参与	松本 滋	風間 勝也	稲生 茂	河村 英明	
	清水 宣雄	祖父江昭治	石橋 博之	前嶋 伸一	
	後藤 宜夫	氷海 正行	内記 英夫	古橋 淳一	
	大鐘 雅善	加藤 伸彦	頓部 俊雄		
					参加各高等学校長

大会委員長	松本 健				
大会副委員長	榎枝 孝洋	阿部 哲	泉水 孝浩		
委員	高橋 寛	田中 啓輔	杉浦 嘉彦	今 裕大	
	永淵 啓一	池畑 大	加藤 充	川田 和磨	
	小林 桂	玉屋 裕基	堀内 元貴	野間 雄太	
	秋澤 慧幸	大宮 彰	水野 恭宏	池田 憂輝	
	杉村 秀人	有泉 弘太	植村 彰太		

## 競技役員

競技委員長	阿部 哲				
競技副委員長	杉浦 嘉彦	今 裕大			
委員	泉水 孝浩	池畑 大	永淵 啓一	玉屋 裕基	
	加藤 充	小林 桂	杉村 秀人	大宮 彰	
	水野 恭宏	池田 憂輝	秋澤 慧幸	堀内 元貴	
	野間 雄太	有泉 弘太	植村 彰太		
審判長	川田 和磨				
副審判長	田中 啓輔				
審判員・TD	有泉 弘太	阿部 哲	浜田 亮太	秋澤 慧幸	
	堀口 峻介	加部 啄麻	大西 利幸	今 裕大	
	高橋 佑奈	永淵 啓一	川田 和磨	関谷 穂南	
	小林 大介	三笠 悠	山田 智之	水野 恭宏	
	玉屋 裕基	池畑 大	池田 憂輝	大塚 清彦	
	大宮 彰	大西 利幸	杉村 秀人	加部 啄麻	
	堀口 峻介	加藤 充	渡邊 翔	植村 彰太	